

3 - 5 EU環境技術行動計画の概要

欧州委員会では2004年1月に、EUが環境技術分野において世界で主導的な役割を果たしていくための計画として、『EU環境技術行動計画(An Environmental Technologies Action Plan for EU)』を公表している。

同計画では、環境技術の導入を拡大して成功を維持するためにはインセンティブが必要であるとして、すべてのステークホルダーが環境技術の発展と導入を改善するための28の対策を掲げている。


重点的な課題としては、技術を開発および促進するためにステークホルダーが結集した技術プラットフォームを設けること、主要な製品、プロセス、サービスに係る環境パフォーマンス目標を策定すること、公的調達手続きに環境パフォーマンスを基準とする要件を設定するなどあげられている。

2005年1月には、上記行動計画の一年間へ進捗状況のレビューを発表している。これによれば技術プラットフォームの設定やグリーン公共調達についてはかなりの進展が見られたとしており、今後は、“製品、プロセス、サービスに係る環境パフォーマンス目標の設定”を優先事項とし、EUP（エネルギー利用製品）指令案との連携を図っていくこととしている。

EU環境技術行動計画（2004.1）の概要

	アクション	実施者	時期
調査から市場への展開	1. 調査、デモンストレーション、普及を強化し、焦点を絞り関連プログラムのコーディネーションを向上させる	EU委員会、各国、EIB	2004 - 2005
	2. 技術のプラットフォームを確立する	EU委員会、ステークホルダー、EIB	2004 - 2007
	3. 技術の試験、パフォーマンスの検証、標準化のヨーロッパレベルのネットワークを確立する	EU委員会、試験センター、CEN	2004 -
	4. 環境技術のディレクトリとデータベースのEUカタログを開発する	EU委員会、EU環境庁	2005
	5. パフォーマンスに関連した新しい改訂規格を確立する	EU委員会、各国、標準化機関（CEN, CENELEC）	2004 -
市場環境の向上	6. キーとなる製品、プロセス及びサービスのパフォーマンスの目標を開発し、合意する	EU委員会、各国、EU機関、ステークホルダー	2004 - 2007
	7. 環境技術への投資のリスクを分散する金融手法を機動的にする	EU委員会、EIB、EBRD、金融センター	2004 - 2007
	8. 公共・民間パートナーシップ	EU委員会、各国、ステークホルダー	2004 - 2005
	9. 新たなビジネス適所の促進	EU委員会、各国、ステークホルダー	2004 - 2005
	10. 再生エネルギー技術及びエネルギー効率化技術のための金融手法の開発	EU委員会、各国、ステークホルダー	2004 - 2005
	11. 環境産業の支援手法の開発	UEU委員会、ヨーロッパ・ビジネスと変革セクター、各国、ステークホルダー	2004 - 2005
	12. 社会的・環境的に責任ある投資の促進	EU委員会、各国、ステークホルダー	2004 - 2005
	13. 金融機関におけるグッドプラクティスの普及	EU委員会、各国、ヨーロッパ貿易機関	2004 - 2005
	14. 資本ストックが置き換わる際の環境技術の統合機会の特定	EU委員会、各国、ステークホルダー	2004 - 2005

	アクション	実施者	時期
	15. 組織的基金の運営基準の見直し	EU 委員会、EU 理事会、EU 議会	2005
	16. ガイドラインを支援する宣言の見直し	EU 委員会及び各国	2004 - 2007
	17. 市場ベースの手法を通じたコストの体系的内部化の推奨	EU 委員会、各国、地方政府	2004 -
	18. 環境改善を阻害する補助金の見直し	EU 委員会及び各国、地方政府	2004 - 2005
	19. 環境技術の調達の推奨	EU 委員会、各国、国及び地域機関、ビジネスセクター	2004 -
	20. ライフサイクルコストの促進	EU 委員会、各国、国及び地域機関	2004 -
	21. 技術の調達の調査	EU 委員会、各国	204
	22. 産業界及び消費者の意識向上	EU 委員会、国・地方・地域機関、貿易機関、NGO	2004 - 2005
		EU 委員会、各国、地方・地域機関、産業組織、訓練機関	2004 - 2007
グローバルに行動する	24. 途上国での環境技術の促進	EU 委員会、各国、途上国、EIB、国際機関、都市協会	2004 - 2007
	25. 発展途上国及び経済移行国における環境技術への責任ある投資と利用の促進	EU 委員会、各国、ETPO、STIC、EBRD、EIB・民間セクター、世銀、OECD	2004 - 2007
前進する	26. アクションプランの定期的見直し	EU 委員会	2006 及び 2 年毎
	27. 環境技術のヨーロッパ・パネル	EU 委員会、ステークホルダー	2004 - 2005
	28. コーディネーションの公開手法	各国、EU 委員会	2004 - 2007

 : 重点課題

環境技術行動計画のレビュー (2005.1)

達成事項

- ・エコ・イノベーションに関連した技術プラットフォームの設定
- ・グリーン公共調達及び標準化のガイダンス文書の採用

さらなる取り組みが求められる事項

- ・環境技術に関するリスクファイナンス及びグリーン投資基金の取組み
- ・製造者の環境技術革新・競争を促し、消費者が選択できるような、主要な製品、プロセス、サービスに関する環境パフォーマンス目標の確立
- ・消費者・産業界が信頼し得る EU 域での試験、検証システムの確立
- ・各国毎の取組みのロードマップの作成